

用語解説



1 地域生活支援拠点等 (P.4)

障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据えた居住支援のための機能を持つ場所や体制を指す。居住支援のための主な機能は、相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門の人材の確保・養成、地域の体制づくりの5つを柱としている。

2 SDGs(持続可能な開発目標)(P.6)

「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標で2015年9月の国連サミットで採択された。17のゴールと169のターゲットから構成されている。

3 ダイバーシティ (P.6)

国籍、性別、宗教、障害の有無などの属性に分けるのではなく、それぞれの違った存在であることを認め受け入れる社会を目指すこと。

4 ノーマライゼーション (P.6)

障害のある人もない人も、互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らしていける社会を目指す理念のこと。

鉄道高架事業の是非を問う 住民投票を実施する考えは

問 コロナ禍による財政状況の悪化等を踏まえ、鉄道高架事業の是非を問うために、住民の意見を政策に直接反映できる住民投票を実施して、市民の合意を得ることが必要と考えますが、本市の認識は。

答 市長／住民投票は問接民主制を補完する大変重要な地方自治制度であると認識しているが、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業については、地方自治の根幹をなす議会制民主主義に基づき、これまででも議会で議論を繰り返してきたほか、本事業の重要性や必要性に

ついて多くの市民と意見交換や議論を行うなど、これまでの経緯を通じて、市民の皆様の理解を得て推進してきたものと認識している。また、本事業が争点の一つとされた市長選を含む様々な選挙の結果を踏まえると、本事業の推進に対し賛同を得られているものと考えている。さらに、新貨物ターミナルの用地取得に際して、本事業推進のために貴重な土地の提供をいただいた地権者の皆様への思いを受け、一日でも早く完成させることが重要であると認識しており、住民投票の実施は考えていない。

梅沢 弘



市議会とは



市議会は、議員として市民から選出された代表者により構成されており、市民の立場に立って市の政策を決定し、また、決定された事柄が適正に執行されているか監視する役割を担っています。

市議会と市長

市には、市の仕事を行うのに必要な予算や条例など、市政の方針を決定する議決機関(市議会)と、議会の決定に基づいて実際に事業を執行する執行機関(市長)があります。この2つはそれぞれ独立して対等な立場で、互いに牽制しつつバランスを保ちながら市民の生活の向上を目指しています。

議会の主な仕事

市議会には、市民の代表として十分な活動ができるように、様々な権限が与えられています。これに基づいて、市議会では主に次のようなことをしています。

- 議決** 市議会の最も基本的な役割で、条例の制定、予算の決定、決算の認定、金額の大きな契約締結などについて、議会に提出された議案を審議し、決定します。また、市長が副市長などを任命するときも議会の同意が必要です。
- 選挙** 議長や副議長、選挙管理委員などの選挙を行います。
- 市政の監視** 市の仕事が適正に行われているか、市の事務について検査をするほか、監査委員に監査を請求することができます。
- 意見書の提出** 市勢の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思としてまとめた意見書を国会や関係行政庁等に提出します。
- 請願・陳情の受理** 市民から提出された請願や陳情を受理・審査し、市民の声を市政に反映させます。

